

ふくいのかみ

福井県生活協同組合連合会

〒910-8557 福井市開港町第2号1番1(県民生協本部センター内)

TEL0776-52-8815 FAX0776-52-2050 Eメールアドレス kenren@fukuicoop.or.jp

2011年7月25日 No.92

<http://www.fukui.coop/kenren/>

福井県生協連合会

検索

GENERAL
MEETING

県連総会

6月9日(木)

福井県教育センターにおいて第36回福井県生協連合会通常総会を開催しました。当日は、福井県安全環境部企画幹 鈴木伸和氏、関西地連事務局 元山鉄朗氏にご来賓として出席いただきご祝辞をいただきました。開会宣言に続き、理事会を代表して藤川会長理事が挨拶し以下の議案が可決決定されました。

提案された議案

- 第1号議案 2010年度活動報告承認の件
- 第2号議案 2010年度決算及び剰余金処分案承認の件
- 第3号議案 2011年度活動方針及び収支予算決定の件
- 第4号議案 役員(理事9名、監事2名)選任の件
- 第5号議案 議案決議効力発生の件



会長理事挨拶

2010年度の最大の出来事は3月11日に発生した東日本大震災でありました。多くのみなさんが亡くなられ被災されました。心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と復興をお祈りしています。また、この間つづけてきた支援活動、これから先も長い活動となりますが、引き続きご支援のほどをお願いします。

普段のくらしがいかに大切なものか、かけがいのないものであるかを痛感する毎日であります。この大震災をぬいては2011年度を考えることはできません。福井県民の2世帯のうち

1世帯が私たち生協連合会のいずれかの生協の組合員であります。この到達点を踏まえ、大震災の非常に厳しい状況で2011年の事業を続けていく中、今まで行ってきた食の安全活動を柱に消費者問題、さまざまなボランティア活動、そして大震災を機に新たに防災活動についてもしっかりと積極的にすすめていかなければならないと考えています。このようなさまざまな分野の活動をととして、県生協連が協同組合として県下の組合員のみならず、地域社会のみならずにお役立ちができる役割を発揮していく2011年度にしたいと決意しております。

新役員紹介 (敬称略)

7月25日現在

理事9名

会長理事

藤川 武夫
(福井県民生協 相談役 員外)

副会長理事

田中 光顕
(福井県医療生協 専務理事)

副会長理事

森田 武史
(福井県労済生協 専務理事)

専務理事

樫尾 智恵子
(福井県民生協 次長 員外)

理事

竹生 正人
(福井県民生協 理事長)

理事

山内 利韋
(福井県庁生協 常務理事)

理事

野尻 郁智
(福井大学生協 専務理事)

理事

島田 芳文
(福井県学校生協 専務理事)

理事

田中 秀穂
(菅浜生協 専務理事)

監事2名

楚郷 正道
(福井県労済生協)

紙屋 敏夫
(福井県庁生協)

海岸 クリーンアップ

COAST
CLEANING

1 9月3日(土)
9:30~10:30
鷹巣海水浴場

1997年ナホトカ号重油流出事故以来毎年続けてきた海岸清掃が今年15回目となります。節目の年として、重油流出事故のお話を海岸清掃後、それぞれの地元の方にお話いただきます。

2 9月10日(土)
9:30~10:30
三国サンセット
ビーチ

今年は国際森林年でもあり、三国では重油事故のお話のあと雄島で自然散策も行ないます。参加費無料。行事保険に加入のためお申し込みが必要です。詳しくは県生協連合会ホームページをご覧ください。

2011年

会員生協総(代)会議案書ダイジェスト

福井県
学校生協

第54回 福井県 学校生協総代会

2011年6月18日(土) 13:30～
財福井県教育センター 大ホール

キャンペーン始まる!

昨年同様「ご利用5%還元セール」と「夏のホットホットご利用キャンペーン2011～指定店・特約商社利用促進月間～」新たに「指定スタンドご利用キャンペーン2011」を展開いたします。「ご利用5%還元セール」の第1弾として、一学期に「共同購入、くらしと生協、COOP日用品、スクロール、ハーモニー」の組合員価格5%オフ(期間限定)を設定し、多くの組合員さんにご利用いただきました。二学期、三学期についても展開し、利用拡大を図ってまいります。

「夏のホットホットご利用キャンペーン2011～指定店・特約商社利用促進月間～」と「指定スタンドご利用キャンペーン2011」を指定店会・特約商社会・石油協議会」とタイアップし組合員への利用還元を図ることを目的に6月中旬より約2ヶ月間に渡り展開致します。

A bill book digest of consumers' cooperative
A BILL BOOK DIGEST OF CONSUMERS' COOPERATIVES

福井
県庁生協

第54回 福井県庁生協総代会

6月10日(金) 13:30～
福井県国際交流会館

第54回通常総代会を開催しました

県庁生協第54回通常総代会は、6月10日(金)午後1時30分より開催されました。小川理事長の開会挨拶の後、福井県安全環境部県民安全課 伊勢課長、福井県生協連合会藤川会長からの祝辞をいただき、議長を選任し、各議案について審議を行いました。

2010年度は、様々な商品やサービスを通じ、組合員の暮らし向上にお役立ちできる事業をめざして来ましたが、店舗内での滞在時間も短縮してしまい、来店者1人あたりの購入点数が大きく減少しました。また、旅行コーナーやガソリン事業の不振、団塊世代退職によるグループ保

福井
県民生協

第33回 福井県民生協総代会

6月23日(木) 10:00～12:30
福井県民生協本部センター 3F レインボーホール

第33回通常総代会を 開催しました

6月23日(木)、県民せいきょう本部センターにて、第33回通常総代会が開催されました。西川知事をはじめ多くのご来賓をいただき、総代500名中、出席総代249人(採決時)、書面議決書241人、委任状出席3人合計493人の出席で、2010年度まとめ・決算、2011年度方針・予算、役員選任の件などの議案すべてが賛成多数で可決承認され、成功裡に終了しました。

<2011年度の位置づけ>

☆創業40年。食の安全からくらしの安心へ、組合員の組織から県民・地域の組織へ、県民せいきょうのネクストステージをめざします。

☆第8次中期計画2年目として、土台である無店舗(共同購入)を強め、店舗・福祉・共済の事業ネットワークを進化発展させ、ビジョン実現に確信を得ます。



険脱退も響き、多くの部門で前年度実績を越えられない状況が相次いできました。

このような状況の中、何とか剰余金を算出しようと徹底したコストダウンを行いました。残念ながら2010年度も赤字決算となってしまいました。

新年度計画については、まだまだ厳しさが続く中、それぞれの部門の見直し強化を図るため役職員一丸となりながら、利用され信頼される生協を追求してまいります。

福井
大学生協

第57回 福井大学 生協総代会

2011年5月24日(火) 18:13～19:22
教育地域科学部1号館 第2講義室

第57回定例総代会を 開催しました

5月24日火曜日に第57回定例総代会を開催しました。講義が終わった18時以降の開催にも関わらず、多くの学生総代に参加いただきました。議案についてはすべての賛成多数で承認いただきました。

総代会終了後、総代交流会を実施し簡単な食事を取りながら、日頃利用している店舗への要望などをお伺いしました。理事会よりいただいた意見を大切にしていけることを報告させていただきました。



総代から提案された 緊急アピールを採択しました

総代より東日本大震災への義援金活動を継続するという、緑のカーテンを設置して節電を実現しようという緊急アピールが寄せられ、全会一致で採択されました。

菅浜生協

第41回 菅浜生協総会

2011年2月11日(金) 10:00～
菅浜農業構造改善センター

「菅浜生協存続」のためにさらなるご協力を!

平成23年2月11日「第41回菅浜生協通常総会」が、組合員数123名中、出席者76名委任状25名で開催され、千田理事長より「10年度は夏の猛暑でダイヤ浜売店の供給が順調に伸びたものの、全組合員の平均利用額が減少し減収減益の厳しい1年であった。」と挨拶がありました。

10年度事業報告の中では、「H18年度から実施した生協体質改善に伴う職員の退職金支払いも完済。さまざまな活動の結果、何とか5期連続の収益を確保できた」こと等が報告されました。11年度事業計画では「菅浜生協存続を念頭に役員・職員一丸となつてつとめてまいります。」としました。

また、今年度は任期満了に伴う役員改選の年度であり、理事5名、監事2名が選出されました。

福井県
医療生協

第34回 福井県医療生協 総代会

6月26日(日) 9:30～
福井県自治会館 多目的ホール

2万人組合員達成を力に「いのち」と 「くらし」を守る力をより大きく!



福井県医療生協の第34回通常総代会が、6月26日に福井県自治会館において開催され、「2010年度活動のまとめと事業報告及び決算承認の件」をはじめとする全議案を圧倒的多数で採択しました。

2011年6月、私たちは、組合員、事業所の力を結集して組合員2万人を達成しました。「いのちを守る」大運動として推進してきた「健康チェック」はこの5年間県内各地で720回余り開催し、参加された1万2千人以上のみなさんの健康不安に寄り添ってきました。今年度も「絆」を深め、班・支部・事業所が安心を支える地域の「相談窓口」となることを目指します。また、医療・福祉・介護問題で自治体懇談の先頭に立ち、社会保障を守る取り組みをすすめます。東日本大震災復興支援や消費税、TPP問題に共同して取り組みます。

生協

8月19日(金) 19:00～
22日(月) 6:00 泊4日(車中2泊)

災害ボランティア募集!

日	時	行 程
19日(金)	19:00	本部センター駐車場 出発(夕食 各自サービスエリアで)
20日(土)	7:00	現地到着(朝食 各自手配)
	9:00～15:00	陸前高田市市内で活動(昼食 各自手配)
	17:30	一関ホテル 宿泊所到着
21日(日)	6:30	ホテル出発(朝食 各自手配)
	9:00～15:00	陸前高田市市内で活動(昼食 各自手配)
	16:00	ボランティアセンター出発(夕食 各自サービスエリアで)
22日(月)	6:00	本部センター到着

夏休みに、岩手県陸前高田市で「チームふくい」として活動する生協役職員を募集します。被災地のために何かしたいけど...と考えておられた職員の皆さん! 夏休みの週末に生協でボランティア企画を行います。ぜひ、ご参加ください。

- 参加対象** 福井県内会員生協の役職員(体力に自信のある方)
※災害ボランティア活動は、ボランティア本人の自発的な意思と責任により被災地での活動に参加・行動することが基本です。ボランティア保険をかけますが、安全や健康管理は自己責任を基本とし、万一のために出発前に誓約書を提出いただけます。
- 活動場所** 岩手県陸前高田市
(陸前高田ボランティアセンターの指示のもと活動を行います)
- 宿泊場所** 岩手県一関市 チサンイン一関インター
- 個人負担** 50000円(宿泊代にあてさせていただきます)
- 定 員** 20名(先着順)
- 締め切り** 8月10日(水)(期限前でも定員になり次第締め切ります)
※持ち物や必要事項などは、参加確定後、参加者の皆さんにご案内します。

福井県労済生協の総代会は、7月29日に開催されます。

■お問い合わせ・申し込み先／福井県生協連合会事務局 電話0776-52-8815 主催：福井県生協連合会、福井県民生協

全労済からのお知らせ

Information

雪害に関する対応状況報告

今年1月の大雪による被災受付および現場調査対応状況について、以下のとおり報告します。

■ 被災受付および現場調査 対応件数(6月30日現在)

[受 付 件 数] 456 件
(内訳: 全壊3件、半壊2件、一部壊448件、対象外3件)
[現 場 調 査 対 象 件 数] 453 件
[現 場 調 査 済 件 数] 453 件
[現 場 調 査 残 件 数] 0 件

■ 雪害被害における給付金の支払い状況 (6月30日現在)

共済名	火災共済	自然災害共済	慶弔共済	合 計
件 数	270件	116件	176件	562件
金 額	36,603,488円	44,544,698円	1,085,000円	82,233,186円

万一の場合、あなたの住まいや家財を守ります。
被災受付およびご加入の相談など、お問合せは全労済福井県本部へ

☎ (0776) 26-6186

弁護士・消費生活アドバイザーによる

『くらしの相談会』を 開催します。 無料

弁護士による無料法律相談

日 時	場 所
① 9月 24日(土) 10時～16時	ハーツ学園
② 11月 26日(土) 10時～16時	ハーツつるが

相談事例: 家族間の問題(相続、親権、後見、離婚など)、契約トラブル、借金・多量債務、職場のトラブル(セクハラ、パワハラ)などに関するご相談。

消費生活アドバイザーによるくらしの相談

日 時	場 所
① 10月 15日(土) 10時～16時	ハーツはるえ

相談事例: 衣・食・住全般に関するご相談、年金・ライフプランに関するご相談。

実施方法 事前予約による面談相談(お一人当たり30分程度)

事前予約受付電話番号 ☎0776-52-0626

(公社)ふくい・くらしの研究所

主催: (公社)ふくい・くらしの研究所、福井県生協連合会、福井県民生協
後援: 福井県

役職員
学習会

映画

アンダンテ ～稲の旋律～

上映会報告

7月2日に福井県国際交流会館において、『アンダンテ～稲の旋律～』の上映会を関係団体と共催で実施しました。引きこもりや家族との関係、日本の農業問題など現代の問題を盛り込んだ、人間再生の映画でしたが、会員生協の組合員さんやご家族、一般県民含めて65名が鑑賞されました。

「アンダンテ」とは「ゆっくりと歩く速度で」という意味だそうです。「立ち止まってもいい。退いてもいい。」「曲がって植えようが、転んで植えようが、稲はまっすぐ上を向いて伸びるんだよ」という台詞にも、製作者の温かいメッセージを感じました。

KC's NEWS

適格消費者団体 特定非営利活動法人 消費者支援機構関西(略称KC's:ケーシーズ)は、消費者が安心して生活できる社会を実現するため、不当な勧誘行為や不当条項の使用中止を申し入れたり、団体訴権行使の担い手となる組織です。
福井県生協連合会はKC'sの団体正会員としてKC'sの活動を支援しています。

携帯ゲームコンテンツを提供する(株)グリーに対して差し止め請求活動

問題点: テレビCMで「グリーで検索。無料です。」という音声は、無料で利用できる範囲に限られているのに、消費者に誤認を与える。

KC'sは、CMにおいて「無料」との音声を流すことの停止

を求めた差し止め請求活動を行いました。KC'sの申し入れ後、(株)グリーでは有料のアイテムなどが登場するゲームについては「無料です」という音声をなくしたCMを順次製作し、放映しています。